おやまの人と市民活動を結ぶ

小山市市民活動センター

おやま～る

2026 夏号 Vol.6

おやま～る Topics
・8月～10月の事業のお知らせ

みんなの市民活動ひろば
・栃木県南ITボランティア・アイラボ
・小山ペアレントメンター研究会つばめ

NPOガイド
・非営利法人を立ち上げる前に考えるべき４つの視点

「ぐるり小山」の次は？
掲示団体募集中～！

おやま～る まるみえギャラリー

Instagram

「まるみえギャラリー」は、おやま～るで展示や寄付、立体物やポスターなど、知ってほしいことを１カ月間、掲示するスペースです。
６月は、子育て世帯の物を”０円”で次に使う人へお渡しする活動「ぐるり小山」がエントランス付近のテーブルで実施し、大好評でした!!
「ぐるり小山」は、また実施する予定です！
掲示したい団体は、アイデアベースの相談でもOK！ぜひ、スタッフにお声かけください。

10/8（木）まるごと交流会

小山市で市民活動やまちづくりをする人たちが交流し、日ごろの活動をゆるく共有するイベント。
NPOの活動を知って、新たな発見や活動のヒントにつながるかも？！参加者募集中です！

■日時：10月8日（木）13：00～15：00（12：45受付開始）
■内容
聞く：NPOの活動紹介タイム（5団体）
　　NPO法人笑光・PCサポーターズ・思川に思いをはせる会・いちごfam・NPO法人おいふぁ
交流：参加者同士で活動をシェアする時間

詳細＆申込はコチラ！

おやま～る相談窓口

「課題解決に取り組みたい」「困ってる人の力になりたい」という想い・アイデアをお持ちの方に伴走し、活動をサポートします。人や団体を繋ぐお手伝いのほか、団体や非営利法人の設立・運営、組織の活性化、会計、広報など幅広く相談を受け付けております！

※事前にご予約いただけるとスムーズです。ご予約は右側のフォームから。
　相談内容に応じて適切なスタッフが対応させていただきます。
※ただし、右記以外の時間と、4/29～5/7・8/11～8/17は予約のみとなります。

相談対応時間
9:00～17:15
（メール、LINE、電話、窓口で対応）

おやまコラム

NPOガイド part3

非営利法人を立ち上げる前に考えるべき４つの視点

WEBコラムはコチラから

「地域のために何か始めたい」「仲間も少し集まってきた」「そろそろ法人にした方がいいのかな…？」市民活動を始めるときによく出てくるのが「NPO法人にする？」「一般社団法人にする？」「任意団体のままでいい？」という悩みです。

でも、法人化はゴールではありません。法人格は、想いや活動を社会に届けるための“手段”のようなもの。団体名義での契約や口座開設など権利義務の主体になれるメリットがありますが、大切なのは「何のために法人化するのか」です。

■まずは「何のためにやるの？」を言葉にしよう
まず考えたいのは、活動の軸となるミッションです。「子どもの居場所をつくりたい」だけでなく、「学校や家庭以外にも安心して過ごせる場所を地域につくりたい」のように言葉にすると、活動の方向性が見えやすくなります。ミッションがあいまいなまま法人化すると、事業内容や仲間集めで迷いやすくなります。ここを整理することが、長く続く活動につながります。

■法人格は“目的”ではなく“手段”
次に、法人格は目的ではなく手段だと考えることも大切です。活動規模が小さいうちは任意団体で始める選択肢もあります。自転車で行ける距離なのに、いきなり車を使う必要はありません。一方で、行政との契約や継続的な事業運営を考える場合は、法人化が必要になることもあります。

■続けるには「お金」と「事務」の見通しも大事
活動を続けるには「お金」と「事務」の見通しも欠かせません。非営利とは「利益を分配しない」という意味であり、収入を得て活動に再投資することは必要です。会場費、チラシ代、交通費、謝金など、活動にはお金がかかります。さらに法人化すると、総会や理事会、議事録、事業報告、税務、登記などの事務も増えます。活動を支えるお金の流れと、事務を担う体制まで考えておきましょう。

■立ち上げ前こそ、誰かに相談してみよう
法人設立には、団体名、目的、役員、定款、会計、税務の検討の他、数々の提出書類の作成など、決めることがたくさんあります。だからこそ、立ち上げ前の相談が大切です。「まだ法人にするか決めていない」という段階でも大丈夫です。

◆法人化の前に考えるべき４つの視点
・何のために活動するのか
・法人格が本当に必要なのか
・収入と活動をどう両立するのか
・設立前に相談して整理すること
法人化は、活動を前進するための大きな一歩です。

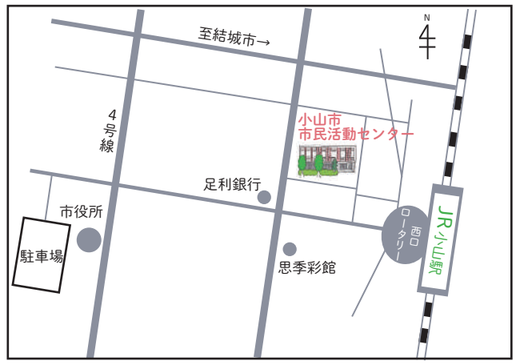
おやまーるでは、非営利法人や任意団体の立ち上げに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。（フルカワ）

小山市市民活動センター
おやま～る

WEB　LINE

開館時間　９：００～２１：００
相談対応　９：００～１７：１５（予約推奨）
休 館 日　年末年始（１２/２９～１/３）
TEL/FAX　０２８５－２０－５５６２
E－mail　info@oyamaru.net
〒323-0025
栃木県小山市城山町3-7-5
城山・サクラ・コモンビル２階（駅西口徒歩５分）

指定管理団体　一般社団法人カゼトツチ



※車はなるべく市役所の駐車場に停めて、歩いてお越しください。北側にある駐車場は、ご高齢の方や妊婦、幼児連れの方、障害のある方、大きな荷物等のある方を優先させていただきます。
※施設利用に関係のない無断駐車は禁止しています。

おやま～る Topics

2026 年 8 月～ 10 月

各プログラムへの申込みは
・ホームページ申込みフォーム
・電話（0285-20-5562）
・窓口

テーマにそった交流

ひとまちみらいラボ 2026 vol.3

8/20 木
19:00 ～ 21:00

小山市で地域や SDGs に取り組む実践者たちの話を聞き、交流！

ゲスト｜ハンセン幸子さん、清水葵さん（NPO 法人 Flying Kiwi）
金子葵さん、武浩美さん（小山ペアレントメンター研究会つばめ）
参加費｜無料

スマホ de 交流

8/22 土
10:00 ～ 12:00

スマートフォンの使い方を大学生と交流しながら学んでみませんか？

定　員｜15 名程度
参加費｜無料
持ち物｜スマートフォン
共　催｜PC サポーターズ
地域協力ボランティア同好会 UN－UNI

まるごと交流会 2026

10/8 木
13:00 ～ 15:00

５つの団体の活動紹介と、参加者同士が活動を知り合う交流の場です。

発表団体｜NPO 法人笑光、PC サポーターズ
思川に思いをはせる会、
NPO 法人おいふぁ、いちご fam
定　員｜20 名程度
参加費｜無料

NPO スキルアップ

市民活動・自治会活動のための PC 基礎講座

毎回金曜日
13:30 ～ 15:30

PC の基礎からゆっくり学び、案内状を作りましょう！

定　員｜各 15 名
参加費｜500 円
持ち物｜パソコン（Windows11）
主　催｜PC サポーターズ

①	8/7	PC の初期設定・Word の初期設定など
②	8/21	段落とレイアウトなど
③	9/4	段落とレイアウトなど
④	9/11	箇条書きと図の挿入など
⑤	9/18	最終日後半は、個別相談 / 復習 / 反復練習など

ボランティア募集

募集　10/18 西口まつりボランティア大募集！

募集期間
8/1（土）～10/10（土）

10/18 に開催する「西口まつり」全体を円滑に運営するためのボランティアをおやま～るで募集しています。活動内容の説明会も事前に行います。

活動内容｜子ども向けブースの手伝い、設営準備など

おやま～るクリーン大作戦

10/3 土
15:00 ～（30 分～ 1 時間）

職員と一緒におやま～るをもっとキレイにしましょう！

集　合｜おやま～る多目的会議室
参加費｜無料

小さなシェア型図書室 みつわ文庫

①読　　む：多目的会議室で本を読めます。
②借 り る：登録して 2 週間借りられます。
③貸し出す：本棚オーナーとして貸し出せます。
（1500 円 / 月）

多目的会議室にあるミニ図書室。まちづくりや NPO の書籍や雑誌はもちろん、小説や絵本など多数の本を設置しています。

pick up！

みんなの市民活動ひろば

小山市を中心に活動している市民活動団体の取り組みをご紹介！
ぜひ、情報をチェックしてみてください！

IT 活用

栃木県南 IT ボランティア・アイラボ

■栃木県南 IT ボランティア・アイラボ
・定例会　毎月第 3 日曜日（午前 10：00～12：00）
・勉強会　毎週水曜日　　（午前　9：30～11：00）
・オープンデー（誰でも一緒にパソコン体験ができる）毎月第 1 水曜日

アイラボは、「パソコンを使って、より多くの人々が情報を扱う技術を身に着け、生活を豊かにするための支援をしよう」という目的で 2003 年に設立され、活動を始めて 23 年になります。

活動は主に、定例会と勉強会の 2 つです。勉強会はテキストに沿ってパソコンが得意なメンバーが講師を担当し、Word や Excel を学んでいます。メンバー同士で復習を重ね知識の定着を図ります。定例会では勉強会の情報共有、活動内容の話し合い、パソコンやスマホのお悩み解決等を行っています。そして、年に 1 回、講習会を開くことを目標としています。最近では、スマートフォンも活用し、グループ LINE の作り方や QR コードの読み取り方など、簡単な困りごとにもお答えしています。

設立メンバーの一人である代表の飯田さんは、小中学校で情報教育コーディネーターとして勤務した経験を持ちます。「パソコンをもっと身近に、もっと便利に使ってほしい」という思いから、パソコンに精通した仲間とともにこのグループを立ち上げました。当時はワープロからパソコンへの転換期で、文書作成だけでなく、情報やデータの活用が学校現場でも重要視され始めた時代でした。
コロナ禍での活動縮小やメンバーの高齢化など、当初とは異なる状況になってきましたが、パソコンを囲んで楽しく交流するというアイラボの雰囲気は変わりません。パソコン初心者の方も、ぜひお気軽にお越しください。お待ちしています！（代表　飯田 律子さん）

ペアレントメンター

小山ペアレントメンター研究会つばめ

Instagram

■ペアレントメンター研究会つばめ
活動内容：茶話会、講演会など
※Instagram に詳しい活動を掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。
アンケートを不定期に実施します。ご協力をお願いします。

ペアレントメンター研究会つばめは、発達障害や不登校などの課題を抱える子どもとその家族が孤立せず安心して暮らせる地域を目指し、2023 年に設立した市民研究会です。小山市でのペアレントメンター制度の実現に向け、調査・学習・連携を行うことを目的に活動をしています。
ペアレントメンターとは、発達障害の子どもを育てた経験を持つ保護者が、同じ立場の保護者に寄り添い悩みや不安を一緒に整理し、必要な支援や情報につなぐ「相談の伴走者」です。
代表の金子さんは、ご自身が発達障害のお子さんをお持ちで、病院に診療に行った際、本当は子育ての悩みに対して寄り添ってもらいたかったのに、子育ての方法ばかり助言され、悩みが解消されませんでした。

当時は、同じ悩みを抱えた保護者からの「大変だよね」という共感の言葉にとても救われたとのことです。
金子さんから相談を受けた副代表の武さんは、産業カウンセラーのご経験から、支援する側の「聴く力」の必要性を説いていて、問題を解決するのではなく、一人ひとりの悩みに寄り添っていくことを大切にしたいと考えています。
活動は、年に 1 回講演会の開催、保護者さんを集めての茶話会の開催等です。
小山市は令和 9 年に児童発達支援センターの運営開始を予定しており、具体的な人材育成の実施に向けて検討段階です。今後はペアレントメンターの必要性を行政に訴え、活動をより盤石にしていきたいと考えています。（会長　金子 葵さん、副会長　武 浩美さん）